

年男・年女  
牛年生まれは、68,300人

## —令和8年 新年にちなんで— (香川県人口移動調査による推計)

＜トピック＞

- 午年生まれは 68,300 人 干支別人口では第 12 位
  - 午年生まれでは昭和 53 年生まれ（48 歳）が最も多い

午年生まれは 68,300 人 干支別人口では第 12 位

令和8年1月1日現在の干支別人口を推計すると、<sup>うま</sup>午年生まれは 68,300 人で、香川県の同日現在の推計人口 906,500 人に占める割合は 7.5% となっています。

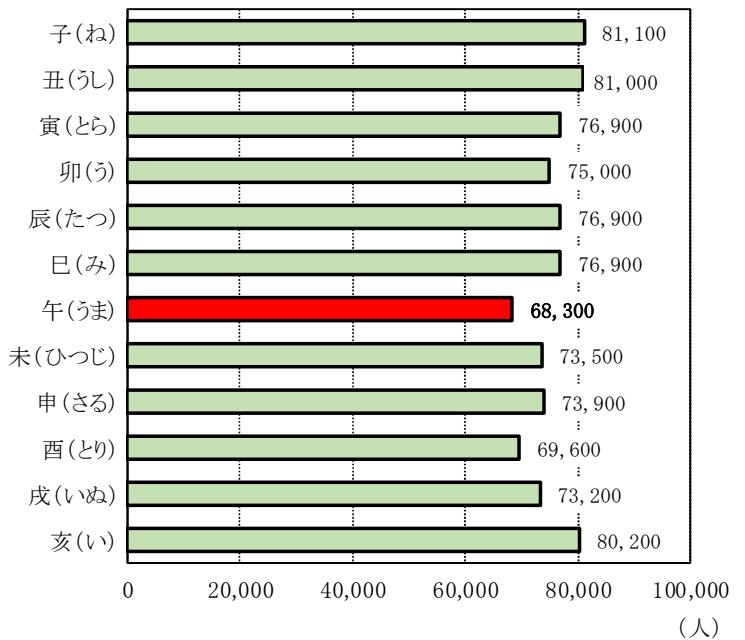
香川県の総人口を十二支別にみると、子年生まれ(81,100人)が最も多く、次いで、丑年生まれ(81,000人)、亥年生まれ(80,200人)などとなっており、第1次ベビーブーム(昭和22年～24年)世代や第2次ベビーブーム(昭和46年～49年)世代が含まれるこれらの干支が上位を占めています。

(表 1, 図 1)

表1 十二支別人口

十二支別	人口 (人)	総人口に 占める割合	人口 順位
総 数	906,500	100.0 %	
子 (ね)	81,100	8.9	1
丑 (うし)	81,000	8.9	2
寅 (とら)	76,900	8.5	4
卯 (う)	75,000	8.3	7
辰 (たつ)	76,900	8.5	4
巳 (み)	76,900	8.5	4
午 (うま)	68,300	7.5	12
未 (ひつじ)	73,500	8.1	9
申 (さる)	73,900	8.2	8
酉 (とり)	69,600	7.7	11
戌 (いぬ)	73,200	8.1	10
亥 (い)	80,200	8.8	3

図1 十二支別人口



## 午年生まれでは昭和53年生まれ（48歳）が最も多い

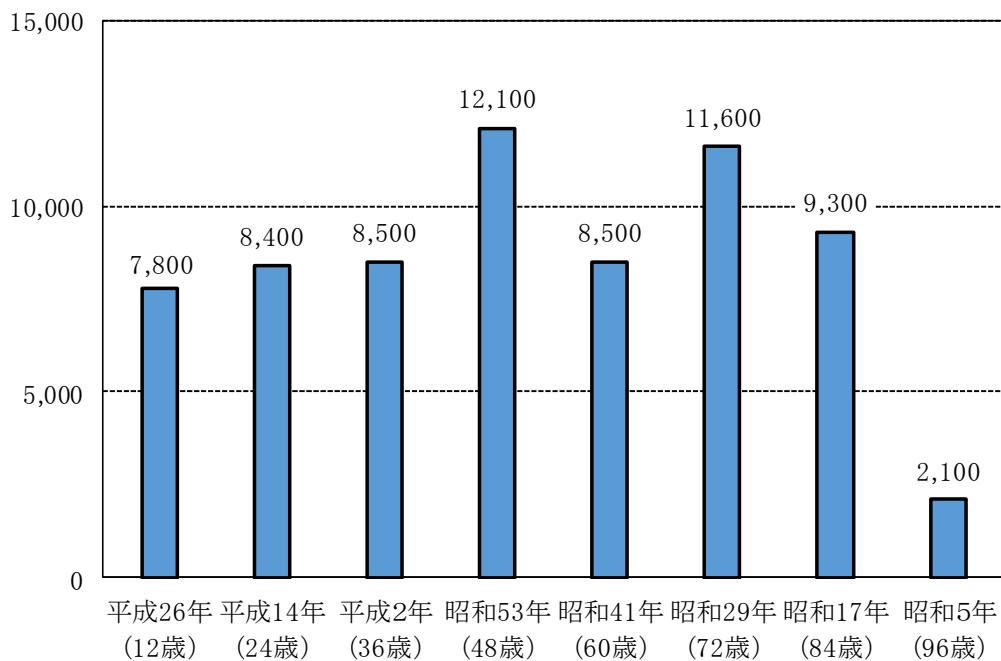
午年生まれの人口を出生年別にみると、昭和53年生まれ（令和8年中に48歳になる人）が、12,100人で最も多く、次いで、昭和29年生まれ（同72歳になる人）が11,600人などとなっています。

また午年生まれの人口を男女別にみると、男性は33,100人、女性は35,200人となっており、女性が2,100人多くなっています。（表2、図2）

表2 午年生まれの人口

生れた年・年齢		男女計 (人)	割合 (%)	男 (人)	割合 (%)	女 (人)	割合 (%)
総 数	—	68,300	100.0	33,100	100.0	35,200	100.0
平成26年（2014年）	12歳	7,800	11.4	4,000	12.1	3,800	10.8
平成14年（2002年）	24歳	8,400	12.3	4,600	13.9	3,800	10.8
平成2年（1990年）	36歳	8,500	12.4	4,300	13.0	4,200	11.9
昭和53年（1978年）	48歳	12,100	17.7	6,100	18.4	6,000	17.0
昭和41年（1966年）	60歳	8,500	12.4	4,200	12.7	4,300	12.2
昭和29年（1954年）	72歳	11,600	17.0	5,600	16.9	6,000	17.0
昭和17年（1942年）	84歳	9,300	13.6	3,800	11.5	5,500	15.6
昭和5年（1930年）	96歳	2,100	3.1	500	1.5	1,600	4.5

図2 出生年別 午年生まれの人口



### 《取扱上の注意》

- 令和8年の干支別人口は、香川県人口移動調査による令和7年10月1日現在の年齢別人口をもとに、令和8年1月1日現在までの自然動態及び社会動態による年齢別人口増減数を推計して算出したものです。
- 図及び表中の年齢は、令和8年に誕生日を迎えた時の年齢です。
- 干支別人口は、1月1日現在の推計のため、令和8年生まれの午年の人には含まれません。
- 香川県人口移動調査では100歳以上の各歳別データがないため、100歳以上の午年生まれの人口は掲載していません。
- 構成比については、四捨五入処理の関係上、全体とその内訳の合計が一致しない場合があります。